

I 目指す「児童・生徒像」の設定

(玉里学園義務教育学校)

(1) 目指す児童・生徒像

(2) 目指す児童・生徒像を達成するための取組

たくましい児童・生徒  
(健やかな体)

- ①児童生徒の健やかな体づくり
  - ・自己管理能力の育成を目指した健康・安全教育の推進
  - ・保健指導の充実
- ②体力向上に向けた取組の充実
  - ・体力アップ推進プランの改善・充実
  - ・体育の授業での工夫改善
- ③保護者・外部と連携した教育活動の推進
  - ・保護者や地域と連携した登下校の見守り
  - ・食育指導の充実
  - ・交通・生活・災害等安全指導の充実

まごころあふれる児童・生徒  
(豊かな心)

- ①特別活動の充実
  - ・児童生徒一人一人のよさや可能性を認める評価の充実
  - ・学級活動(1)・ホームルーム活動(1)並びに児童生徒会活動等における自発的、自治的な活動の充実
  - ・行事等のねらいを明確に設定し、可能な限り児童生徒の自主的な活動を行う改善
- ②生徒支援の充実
  - ・授業における児童・生徒の居場所づくり
  - ・自己実現を支える指導や援助の充実
- ③人権教育の充実
  - ・一人一人の「学び」と「心の居場所」を保障する授業づくりの工夫
  - ・教職員自らの人権に関する認識を深め、指導力の向上を図るための研修の充実

りりしい児童・生徒  
(確かな学力)

- ①基礎的・基本的な知識技能の習得
  - ・指導形態(ペア、グループ)の工夫
  - ・指導方法、評価方法の工夫や個に応じた指導の充実
  - ・前期課程における段階的な教科担任制の導入
- ②主体的・対話的で深い学びの実現
  - ・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
  - ・各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら行う学習の充実
- ③家庭学習の充実
  - ・「家庭学習のすすめ」による学習習慣の定着
  - ・一人一台端末を活用した家庭学習の推進